

平成 26 年度（4 月改正）

土木工事数量算出要領（案）

滋賀県土木交通部

1 章 舗装工

- 1.1 不陸整正 (施工パッケージ型)
- 1.2 路盤工 (施工パッケージ型)
- 1.3 アスファルト舗装工 (施工パッケージ型)
- 1.4 コンクリート舗装工 (積上型)
- 1.5 転圧コンクリート舗装工 (積上型)
- 1.6 排水性アスファルト舗装工 (施工パッケージ型)
- 1.7 透水性アスファルト舗装工 (積上型)
- 1.8 グースアスファルト舗装工 (積上型)
- 1.9 薄層カラー舗装工 (積上型)
- 1.10 橋面防水工 (積上型)
- 1.11 踏掛版工 (施工パッケージ型)

1章 舗装工

1.1 不陸修正

1. 適用

アスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の不陸修正に適用する。

2. 数量算出項目

路床及び路盤の不陸修正の面積を区分ごとに算出する。

3. 区分

区分は、補足材料の有無、補足材料平均厚さ、補足材料の規格とする。

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目 \ 区分	補足材料の有無	補足材料平均厚さ	補足材料の規格	単位	数量	備考
不陸修正	○	○	○	m ²		

1.2 路盤工

1. 適用

アスファルト舗装及びコンクリート舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を含む）に適用する。

2. 数量算出項目

下層路盤、上層路盤の面積を区分ごとに算出する。

3. 区分

区分は、平均厚さ、規格、平均幅員、瀝青材料種類・締固め後密度とする。

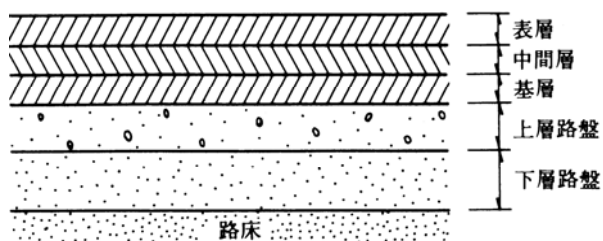
(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目	区分	平均厚さ (mm)	規格 (材料)	平均 幅員	瀝青材料 種類・締固 め後密度	単位	数量	備考
下層路盤（車道・路肩部）		○	○	—	—	m ²		
下層路盤（歩道部）		○	○	—	—	m ²		
上層路盤（車道・路肩部）		○	○	○	○	m ²		
上層路盤（歩道部）		○	○	—	—	m ²		

(2) 平均厚さ区分及び規格区分

路盤の平均厚さ及び材料の規格（粒調碎石40～0、クラッシュラン40～0等）ごとに区分して算出する。

（アスファルト舗装の構成例）



項目	材料	平均厚さ区分
下層路盤 (車道・路肩部)	—	75mm 超 125mm 以下
		125mm 超 175mm 以下
		175mm 超 200mm 以下
		200mm 超 225mm 以下
		225mm 超 275mm 以下
		275mm 超 325mm 以下
		325mm 超 375mm 以下
		375mm 超 400mm 以下
		400mm 超 425mm 以下
		425mm 超 475mm 以下
		475mm 超 525mm 以下
		525mm 超 575mm 以下
		575mm 超 600mm 以下
		600mm 超 625mm 以下
		625mm 超 675mm 以下
		675mm 超 725mm 以下
		725mm 超 775mm 以下
		775mm 超 800mm 以下
		800mm 超 825mm 以下
		825mm 超 875mm 以下
875mm 超 925mm 以下		
925mm 超 975mm 以下		
975mm 超 1000mm 以下		
1000mm 超 1025mm 以下		
1025mm 超 1075mm 以下		
1075mm 超 1125mm 以下		
下層路盤 (歩道部)	—	25mm 超 75mm 以下
		75mm 超 125mm 以下
		125mm 超 175mm 以下
		175mm 超 200mm 以下
		200mm 超 225mm 以下
		225mm 超 275mm 以下
		275mm 超 325mm 以下
		325mm 超 375mm 以下
		375mm 超 400mm 以下
		400mm 超 425mm 以下
		425mm 超 475mm 以下
		475mm 超 525mm 以下
		45mm 超 55mm 以下
		55mm 超 65mm 以下
65mm 超 75mm 以下		
75mm 超 85mm 以下		
85mm 超 95mm 以下		
95mm 超 105mm 以下		
105mm 超 115mm 以下		
115mm 超 125mm 以下		
125mm 超 135mm 以下		
135mm 超 145mm 以下		
145mm 超 155mm 以下		
155mm 超 165mm 以下		
165mm 超 175mm 以下		
175mm 超 185mm 以下		
185mm 超 195mm 以下		
上層路盤 (車道・路肩部)	瀝青安定処理材(25) 瀝青安定処理材(30) 瀝青安定処理材(40) 再生瀝青安定処理材(40) 路盤材(各種)	25mm 超 75mm 以下
		75mm 超 125mm 以下
		125mm 超 150mm 以下
		150mm 超 175mm 以下
		175mm 超 225mm 以下
		225mm 超 275mm 以下
		275mm 超 300mm 以下
		300mm 超 325mm 以下
		325mm 超 375mm 以下
		375mm 超 425mm 以下
	再生粒度調整碎石 RM-25 再生粒度調整碎石 RM-30 再生粒度調整碎石 RM-40 粒度調整碎石 M-25 粒度調整碎石 M-30 粒度調整碎石 M-40 路盤材(各種)	425mm 超 450mm 以下
		25mm 超 75mm 以下
		75mm 超 125mm 以下
		125mm 超 150mm 以下
		150mm 超 175mm 以下
		175mm 超 225mm 以下
		225mm 超 275mm 以下
		275mm 超 300mm 以下

上層路盤 (歩道部)	—	75mm 超 125mm 以下
		125mm 超 150mm 以下
		150mm 超 175mm 以下
		175mm 超 225mm 以下
		225mm 超 275mm 以下
		275mm 超 300mm 以下
		300mm 超 325mm 以下
		325mm 超 375mm 以下
		375mm 超 425mm 以下

(3) 平均幅員区分

- ① 1. 4 m未満
- ② 1. 4 m以上

1.3 アスファルト舗装工

1. 適用

アスファルト舗装工における基層・中間層・表層及び縁石工におけるアスカーブに適用する。なお、アスファルト混合物が現地プラント方式の場合、アスファルト混合物の締固め後密度が1.90t/m³未満、2.40t/m³以上の場合を除く。

2. 数量算出項目

車道・路肩部、歩道部の別に基層、中間層、表層の面積を、アスカーブの延長をそれぞれ区分ごとに算出する。面積＝本線＋すりつけ部＋非常駐車帯を算出する。

3. 区分

区分は、基層・中間層・表層は平均厚さ、平均幅員、規格、瀝青材料種類とし、アスカーブは断面積、規格とする。

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目	区分	平均厚さ (mm)	平均幅員	断面積	規格 (材料)	瀝青材料種類	単位	数量	備考
基層 (車道・路肩部)		○	○	—	○	○	m ²		
中間層 (車道・路肩部)		○	○	—	○	○	m ²		
表層 (車道・路肩部)		○	○	—	○	○	m ²		
基層 (歩道部)		○	○	—	○	○	m ²		
中間層 (歩道部)		○	○	—	○	○	m ²		
表層 (歩道部)		○	○	—	○	○	m ²		
アスカーブ		—	—	○	○	—	m		

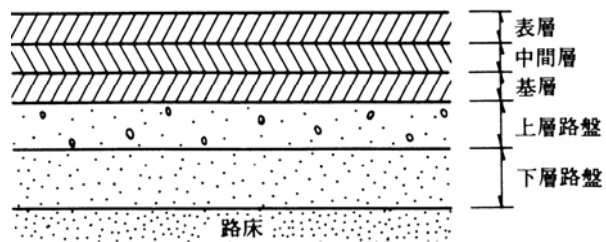
(2) 平均厚さ区分及び規格・瀝青材料種類区分

舗装の厚さ及び材料の規格（再生密粒 As13、再生粗粒 As20、再生 As 安定処理路盤等）、瀝青材料種類（タックコート、プライムコート等）ごとに区分して算出する。

材料の規格は締固め後密度も示す。

項目	平均厚さ
基層(車道・路肩部) ・ 中間層(車道・路肩部) ・ 表層(車道・路肩部)	25mm以上35mm未満
	35mm以上45mm未満
	45mm以上55mm未満
	55mm以上65mm未満
	65mm以上70mm以下
基層(歩道部) ・ 中間層(歩道部) ・ 表層(歩道部)	25mm以上35mm未満
	35mm以上45mm未満
	45mm以上55mm未満
	55mm以上65mm未満
	65mm以上70mm以下

(アスファルト舗装の構成例)



(3) 平均幅員区分

平均幅員による区分は、下記のとおりとする。

- ①1.4m 未満
- ②1.4m 以上

1.6 排水性アスファルト舗装工

1. 適用

車道における排水性アスファルト舗装工事に適用する。
 なお、平均施工幅員が1.4m未満の場合において、平均厚さが35mm未満の場合及び50mmを超える場合、平均施工幅員が1.4m以上の場合において、平均厚さが35mm未満の場合及び65mm以上の場合を除く。

2. 数量算出項目

排水性アスファルト舗装面積、導水パイプ延長を区分ごとに算出する。面積＝本線＋すりつけ部＋非常駐車帯を算出する。

3. 区分

区分は、平均施工幅員、平均厚さ、導水パイプの設置の有無、片側車線数、規格とする。

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目 \ 区分	平均施工幅員	平均厚さ (mm)	導水パイプの設置の有無	片側車線数	規格 (材料)	単位	数量	備考
排水性舗装・表層 (車道・路肩部)	○	○	○	○	○	m ²		
導水パイプ		—			○	m		平均施工幅員 1.4m未満

(2) 平均施工幅員

平均施工幅員による区分は、下記のとおりとする。

- ① 1.4m 未満
- ② 1.4m 以上

(3) 平均厚さ区分

排水性アスファルト舗装面積を平均厚さごとに区分して算出する。

平均施工幅員	平均厚さ
1.4m未満	35mm以上45mm未満
	45mm以上50mm以下
1.4m以上	35mm以上45mm未満
	45mm以上55mm未満
	55mm以上65mm未満

(4) 規格区分

材料の規格を示すとともに、締固め後密度も示す。

1.11 踏掛版工

1. 適用

厚さ0.35m以上0.6m以下の現場打ちの踏掛版の設置に適用する。
ただし、主たる鉄筋が太径鉄筋（D38以上D51以下）の場合には適用しない。

2. 数量算出項目

コンクリート体積を区分ごとに算出する。

3. 区分

区分は、コンクリート規格、鉄筋量、ゴム支承の有無、鉄筋材料規格・径とする。

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目	区分	コンクリート規格	鉄筋量	ゴム支承の有無	鉄筋材料規格・径	単位	数量	備考
踏掛版		○	○	○	○	m ³		

- 注) 1. アンカーボルトは踏掛版受台にて施工されるため含まない。
2. 鉄筋量は、踏掛版1箇所当りの鉄筋量とする（スパイラル筋は含まない）。
3. 路盤材の敷設は含まない。
4. コンクリートのロスを含む。

(2) 鉄筋量区分

- ①0.08t/m³以上0.10t/m³未満
- ②0.10t/m³以上0.12t/m³未満
- ③0.12t/m³以上0.14t/m³未満
- ④0.14t/m³以上0.16t/m³未満
- ⑤0.16t/m³以上0.18t/m³未満
- ⑥0.18t/m³以上0.20t/m³未満
- ⑦0.20t/m³以上0.22t/m³未満
- ⑧0.22t/m³以上0.24t/m³未満
- ⑨0.24t/m³以上0.26t/m³未満
- ⑩0.26t/m³以上0.28t/m³未満

4. 数量算出方法

数量の算出は、「第1編（共通編）1章基本事項」によるほか下記の方法によるものとする。

- (1) 作業土工は、「第I編2章 土工」によるものとする。